

事務局ニュース

《事務局業務日・時間》月曜日～金曜日(土日・祭日休業)
午前 10:00～午後 3:00

No.323 2024年10月1日
NPO 法人富山県腎友会事務局
〒931-8443 富山市下飯野 70-4
TEL: 076-407-5085
FAX: 076-407-5086

発行責任者 池田 充
編集 坂田 祐美
定価 50円(会費を含む)

第54次全国請願署名・募金のお願い

今年も国会請願の時期が近づいてきました。署名・募金の活動期間は、11月から12月末までの2ヶ月間を予定しています。毎年の取り組みが皆様にとって負担になっているとは思いますが、私たちの医療、福祉を後退させないために、ぜひご協力をお願いいたします。

なお、署名用紙は、10月20日(日)第58回総会にて各病院腎友会代表へお渡し、個人会員の皆様へは直接郵送いたします。

【請願7項目(要約)】

1. 腎臓病の早期発見と重症化予防、透析患者及び腎移植患者を含む慢性腎臓病患者の生活の質の向上のため医療機関間の連携強化等の推進
2. 透析患者であっても、安心して介護保険施設に入所できるよう、透析施設と介護施設の連携体制の整備に向けた人的・財政的措置の検討
3. 透析患者の高齢化や障害の重度化により通院困難者が増えていることから、国と地方自治体が連携した通院を支援する体制の整備
4. 医療者不足による透析施設の閉鎖、夜間診療の中止、入院受入れの中止等が余儀なくされている地域に遠隔医療の導入など透析医療を確保するための対策
5. 透析患者の治療と就労の両立のための支援対策
6. 広域災害発生時において、透析患者の透析医療、通院手段を確保するため、隣接する都道府県にて透析患者を受け入れられる体制を確立
7. 臓器移植の推進及び再生医療研究の促進、実用化に近い腎臓再生医療の研究体制充実

透析患者のための勉強会

透析患者さんをはじめご家族、透析スタッフの皆様もぜひご参加ください(会場受講のみ)

- 日時 令和6年11月24日(日) 10:00～12:00(受付9:30～)
- 場所 自治労とやま会館 3階 大会議室 富山市下新町8-16 ☎076-441-2200(代)
- 参加費 無料
- 内容 ①講演「透析患者さんに食事でご気を付けてもらいたいこと」
講師 富山大学附属病院 栄養部 岩田健佑先生
②講演「透析患者さんのカルシウム・リン管理について」
講師 富山大学附属病院 透析部 副部長 小池勤先生

● 参加される方へお願い

感染拡大防止のため、事前におおよその人数を把握したいので、参加希望者は各病院腎友会会長または透析スタッフへお申し出ください(個人会員は本会事務局へご連絡ください)



第59回理事会

9月22日(日)、富山市総合社会福祉センターにおいて開催され、理事14名(書面表決8名含む)、監事2名が出席しました。

理事会では、第54次国会請願署名及び募金活動(案)、中間決算監査の実施(案)が承認され、10月20日(日)の第58回総会に付議されます。



腎臓病予防のための市民公開講座

富山で開かれる第27回日本腎不全看護学会学術集会・総会の一環として市民公開講座が開催されます。どなたでもお気軽にご参加ください。

- 日時 令和6年11月10日(日)
15:00~16:00(開場 14:30~)

- 場所 富山市民プラザ 4階
アンサンブルホール

- 参加費 無料(先着200名)

- 内容
テーマ 「腎臓を守るためにできること」
講師 金沢大学大学院
腎臓・リウマチ膠原病内科学
教授 岩田恭宜先生

- 申込み 右の二次元コードからお申込みください



今後の予定

- 第58回総会 10/20 サンフォルテ
- 移植者懇談会 10/20 富山市まちなかサロン
- 全腎協シンポジウム 11/16~17 東京
- 透析患者のための勉強会 11/24 自治労とやま会館



慢性腎臓病講演会

「STOP! 慢性腎臓病(CKD) ~成人の5人に1人がCKD~」

- 日時 令和6年12月1日(日)
10:00~12:00(受付9:30~)
- 場所 くろべ市民交流センター「あおーよ」
1階 多目的ルーム
- 内容
① 講演「慢性腎臓病の予防と治療、付き合い方」
講師 黒部市民病院
腎臓・リウマチ内科部長
腎センター所長 吉本敬一先生
② 慢性腎臓病患者の体験談
- 参加費 無料(事前申込制)
- 申込方法 下記 URL または
二次元コードからお申込みください

<https://shinsei.pref.toyama.lg.jp/tdSHevcC>

- 申込期限 11月27日(水)



救命講習

9月8日(日)サンフォルテで開催し、会員、家族9名が参加しました。

講習では救急救命士の方から心肺蘇生法やAEDの説明を受けた後、実際にモデル人形を使って胸骨圧迫などを行いました。



おくやみ

- 井田 悦子 殿 坂東病院 享年76歳
 - 坂下 正樹 殿 あさなぎ病院 享年75歳
 - 稲場 与志美 殿 黒部市民病院 享年72歳
 - 山本 勝美 殿 小島医院 享年80歳
- 謹んでご冥福をお祈り致します